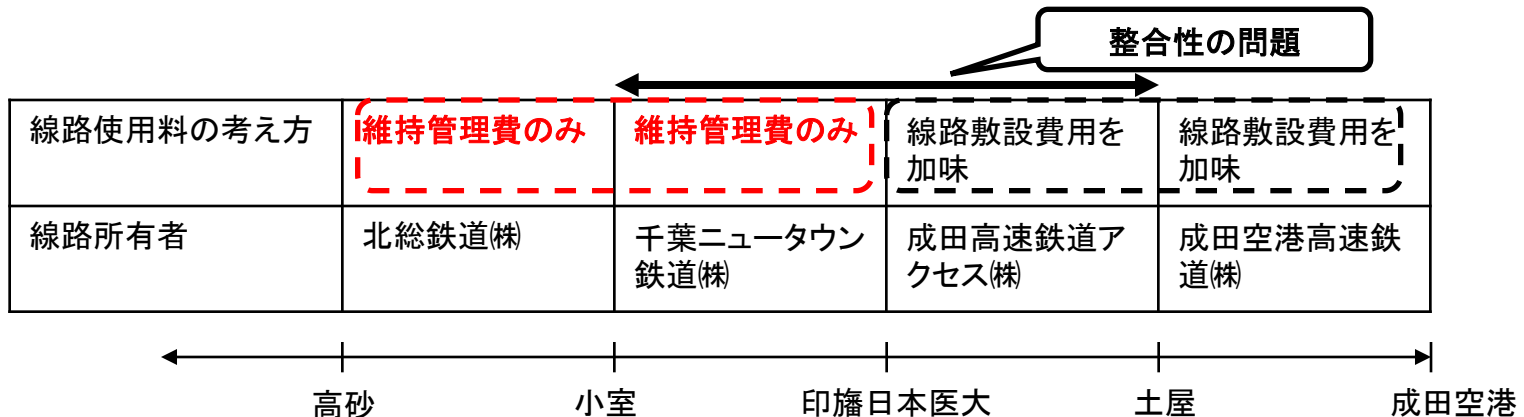


# 成田新高速鉄道開通後の線路使用料のやり取りについての整理

## 1. 千葉県調査報告書(「成田新高速鉄道事業化推進に関する調査」)における成田新高速鉄道の線路使用料の整合性について

- ▶ 成田新高速鉄道を運行する京成電鉄(株)の子会社である北総鉄道(株)、千葉ニュータウン鉄道(株)に対する線路使用料(北総線区間)が維持管理費のみとされており、他の線路所有者に対する線路使用料とは取扱いが異なる。
- ▶ 成田新高速鉄道の運行に際して設定される線路使用料については、北総線の線路敷設に多額の投資が必要となり、現在でも北総鉄道(株)は1200億円以上の負債を抱え、年間60億円以上もの負債の償還を行っているという事実を考慮するべきではないか。
- ▶ 鉄道事業は商品売買等の一般のビジネスとは異なり、公共の要素が強いため、鉄道事業法において、国土交通大臣による運賃や線路使用料等の許認可が必要となる。線路使用料は当事者同士の取決めだけで済むものではない。国土交通大臣による線路使用料の認可の際には、上記のような事情を十分考慮していただきたい。

＜成田新高速鉄道を運行する京成電鉄(株)が支払うことが想定されている線路使用料の考え方＞ 千葉県調査報告書より



## 2. 成田新高速鉄道及び北総鉄道の線路使用料の整合性について

北総線区間とそれ以外の区間の線路使用料の取扱いの整合性に加えて、北総線区間内においても北総鉄道株が負担する線路使用料と京成電鉄株が負担する線路使用料の整合性の問題がある

### (1) 現在北総鉄道株が千葉ニュータウン鉄道株に支払っている線路使用料の考え方

- ▶ 現在北総鉄道株は小室－印旛日本医大間の線路使用料として、同区間の運賃収入の全てを線路所有者である千葉ニュータウン鉄道株に支払っている。
- ▶ 千葉ニュータウン鉄道株は北総鉄道株から受け取った線路使用料を原資として、投資額に必要なとなった負債の償還を行っているため、北総鉄道株は線路敷設費用を加味した線路使用料を支払っていることになる。

<現在の北総鉄道株が支払っている線路使用料の考え方>

線路使用料の考え方			※実際の鉄道施設の維持管理等は北総鉄道株が行っていることなどから、北総鉄道株が千葉ニュータウン鉄道株から受け取る資金の流れもある。
線路所有者			

### (2) 成田新高速鉄道及び北総鉄道の線路使用料の整合性について

- ▶ 成田新高速鉄道が開通することにより、成田新高速鉄道及び北総鉄道の線路使用料について、以下の2つの整合性を図ることが求められる。
  - A: 京成電鉄株及び北総鉄道株が、千葉ニュータウン鉄道株に支払う線路使用料
  - B: 京成電鉄株が、北総鉄道株及び千葉ニュータウン鉄道株に支払う線路使用料
- ▶ すなわち、千葉ニュータウン鉄道株が受け取る線路使用料が投資分を加味したものであれば、線路所有者としての北総鉄道株が受け取る線路使用料も線路敷設にかかる投資分を加味したものとなるべきとなる。
- ▶ また、京成電鉄株が北総線区間分として支払う線路使用料が投資分を加味せずに維持管理費のみとなった場合には、現在北総鉄道株が千葉ニュータウン鉄道株に支払っている線路使用料についても、維持管理費(鉄道施設の減価償却費や借入金の利子等、線路敷設に関連する費用を除く)のみとなるべきとなる。

①千葉ニュータウン鉄道(株)が受け取る線路使用料が線路敷設費用を加味したものである場合

北総鉄道(株)が京成電鉄(株)から受け取る線路使用料(維持管理費分を除いたもの)及び北総鉄道(株)が千葉ニュータウン鉄道(株)に支払う線路使用料の減額分が北総鉄道(株)の新たな収入源(支出の減少)となる

線路使用料の考え方	北総鉄道(株)が支払うもの(北総鉄道)		区間運賃収入全て(現在) ↓ <b>線路敷設費用を加味(開通後)</b>	整合性 ↑ ↓
	京成電鉄(株)が支払うもの(成田新高速鉄道)	維持管理費(開通後;報告書想定) ↓ <b>線路敷設費用を加味</b>	維持管理費(開通後;報告書想定) ↓ <b>線路敷設費用を加味</b>	
線路所有者		北総鉄道(株)	千葉ニュータウン鉄道(株)	

②京成電鉄(株)が北総線区間分として支払う線路使用料が維持管理費のみとなる場合

※1. で述べたように、それ以外の区間との整合線の観点からも大きな問題

北総鉄道(株)が千葉ニュータウン鉄道(株)に支払う線路使用料の減額分が北総鉄道(株)の新たな収入源(支出の減少)となる

線路使用料の考え方	北総鉄道(株)が支払うもの(北総鉄道)		区間運賃収入全て(現在) ↓ <b>維持管理費を折半(開通後)</b>	整合性 ↑ ↓
	京成電鉄(株)が支払うもの(成田新高速鉄道)	維持管理費(開通後)	<b>維持管理費を折半(開通後)</b>	
線路所有者		北総鉄道(株)	千葉ニュータウン鉄道(株)	

線路敷設に関連する費用(施設の減価償却費や借入金の利子等)を含まず

⇒このケースでは、新たな財源がない限り千葉ニュータウン鉄道(株)の資金繰りは困難になる